

南仏の観光地 ~ Hyères イエール ~



今回は南フランス Hyères

イエール

をご紹介します。地中海沿岸、フランス最南端に位置する人口5万5千人の観光地。年間日照日数はなんと300日を誇ります。

ヤシの木が印象的なイエール



正式名称はHYERES LES

PALMIERS、その名の通り街中いたるところにヤシの木が見られ、その数なんと7千本！



イエール旧市街入口、ポルト・マシオン Porte Massillon



イエール旧市街広場、タンブル騎士団の塔 Tour Templiers

コート・ダジュール

イエールが栄えたきっかけ

は、その昔19世紀後半。ディジョンの作家**ステファン・リエジャール**

がイエールのビーチを訪れた際、その藍の美しさに魅せられ、故郷ディジョンのワイン街道コート・ドール Côte

d'Or(黄金の丘/秋、ぶどうの葉が黄金に色付く様子から)になぞらえてコート・ダジュール Côte d'Azur

と命名。著書を出版し「コート・ダジュール」の名前を広めました。その流れを受け20世紀初頭、太陽を求めたイギリス人貴族が一大リゾート地を作ろうと鉄道をひきました。

現在ではコース

がコート・ダジュール中心地とされ、有名なプロムナード・デ・ザングレ Promenade des Anglais

(イギリス人通り)に至ったのです。その後も発展を遂げるイエール中心地では、当時のイギリス人貴族が行った町興しの名残を高級ホテル跡やカジノに見ることができます。



現在もイエールには毎年ヨーロッパからの観光客が絶えず、春のイースター祭PAQUES、夏のヴァカンス、秋の万聖節TOURSSAINTと節目づけては大勢の観光客が訪れます。



5月のジアン半島1900年祭り



4月のカーニバル

イエールの自然保護

観光地として発展する一方、自然保護にも力を注ぐイエール。**アルマナール** Almanarre **海岸**では紀元前4世紀に繁栄した**オルピア遺跡群** Le site archéologique d'Olbia を見ることができます。半島に現在も残る**旧塩田**サラン・ディエール Salins d'Hyères は自然保護地区とされ**野生フラミンゴ** が年間を通して生息。フランスで野生フラミンゴが見られるのはカマルグとイエールのみ！とイエール市長は熱く語ります。



岩場は魚たちのかっこうの住処。アルマナール海岸は毎年ウィンドウ・サーフィンやカイト・サーフの世界大会が行われることでも有名です。

* アルマナール Almanarre 海岸へのアクセス方法 *

Hyeres Gare

Routiere(イエールバスセンター)より39番のバスでAlmanarre(アルマナール)下車。

連絡船で美しい島々へ

そしてイエール市には黄金の島々 Les Iles d'Or と呼ばれる3つの島があります。

ポルクロ - ル PORQUEROLLES島

ポール・クロ PORT-CROS島

ルヴァン LEVANT島

これらの島へは連絡船で最短20分で行くことができます。

特にポルクロ - ル島

はゴダールの『気狂いピエロ』の舞台となった美しい島。海底まで国立公園の保護区域に指定され、ひとたび潜ればそこはまさに竜宮城。ため息がでる美しさを是非その目で見てください。

またポール・クロ島は『グラン・ブルー』の一部が撮影された島でもあります。

注意すべきはルヴァン島。ヌーディストの島なので訪れる場合はそのつもりで。



ポルクロ - ル島の海岸から

あとがき

私はヌーディストではないのでルヴァン島へ行ったことも無ければ写真も有りませ～ん。興味のある方、ぜひご自分の目でお確かめください！

執筆：Ayako

オンラインフランス語学校
ENSEMBLE EN FRANÇAIS
アンサンブルアンフランセ

オンラインフランス語学校アンサンブルアンフランセは、プロの講師によるマンツーマンのスカイプレッスンが1回1500円～受講できます。いつでもどこでも手軽に受講できる利便性と生徒一人一人にカスタマイズされた質の高いレッスンが好評です。

